

テーマ: 日本語と英語を通して国際文化研究を深める

★授業の趣旨

このゼミの学生は、たくさんの情報の中から必要なトピックを選択し、自分の研究に取り入れていかなければなりません。その英語の情報は、膨大にあります。少人数制のクラスで、教師は各学生の英語での研究をサポートします。もちろん、異文化比較や検証を興味深いものにするために、日本語での研究も不可欠です。卒業論文は、英語と日本語での論文執筆の編集および再編集をサポートします。

★研究資料

英語で論文を書くため、学生は卒業論文の焦点を早期に絞り込むことが重要です。そのため、3年生の始めに教師は、様々なトピックを学生に提供し、調査活動が充実するようサポートします。学生の興味に応じたトピックには、以下のものが含まれます。

——英語学習——

「研究トピック」としてではなく、英語能力を大幅に向上させる機会となります。英語の学びについて、モチベーションの高い学生や特別な目標をもっている学生にとって、この2年間は、重要な時期になります。また、将来の目標(仕事、旅行、趣味、音楽や映画など)を達成することになります。

——地政学——

地理が歴史の流れをどのように形成し、世界の様々な地域の時事に影響を与えているか。これらのパワーポイント講義は、英語と日本語の字幕を使用します。学生に最も関心のある地域が対象になります。フォーカスエリアの背景と状況を提供します。

——世界の時事問題におけるアメリカの役割——

- ・ドナルドトランプの政治
- ・気象問題

——太平洋アジア社会政治問題の側面——

- ・ハワイと沖縄の政治問題の比較

——その他のトピック——

- ・アメリカの観点からのライフスキル
- ・ボランティア活動から得られた重要なライフスキル
- ・祝日(例えば、将来の仕事のニーズに合わせて、クリスマスイベントを開催する。)
- ・音楽と映画に通じた英語と文化
- ・海外の日本文化(日本文化が海外でどのように受け入れられ、形作られるか。)
- ・ハワイへのスタディーツアー(学生の興味がある場合)

★教科書

教科書はなく、配布資料のみ。

★重要事項

研究の重点分野がすでに決まっている場合は、教師に確認してください。教師は、トピックがこのゼミに適しているかどうかを評価します。例えば、日本語のトピックに十分な英語の研究データがない場合には、このゼミには合いません。

受講希望の学生が英語能力に不安がある場合でも、まずは研究室を訪ねてみてください。

対話を中心にした授業となるため、英語活動、ボランティア活動、文化交流など学生の自主的な取り組みや協力が非常に重要です。このクラスの学生には、教室でのパフォーマンスと行動に期待しています。3年生と4年生として更に期待しています。

★面談について

面談希望者はメールにて申し込みをしてください。【higa@isc.chubu.ac.jp】